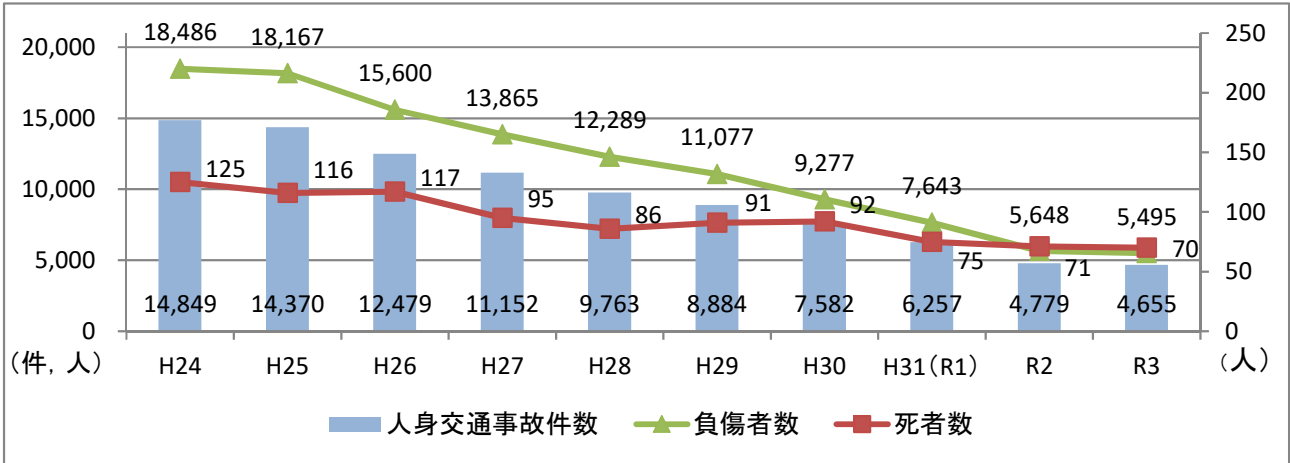


広島県における自転車関係事故の発生状況等

1 人身交通事故の発生状況

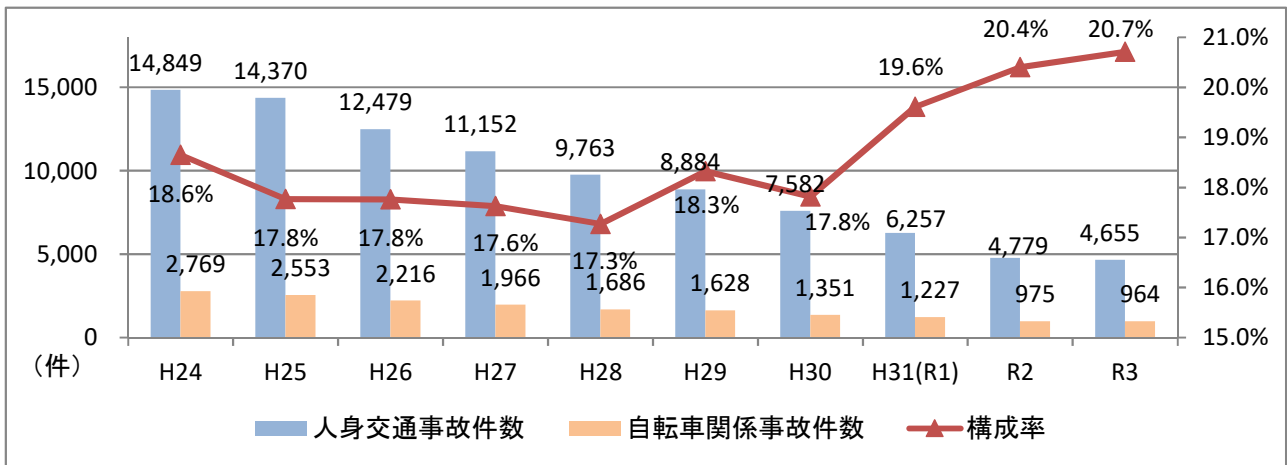
○ 過去10年の人身交通事故は、件数、死者数及び負傷者数とも減少傾向にある。
 ○ 平成24年に対して、令和3年の人身交通事故件数は10,194件減少(68.7%減少)、死者数は55人減少(44.0%減少)、負傷者は12,991人減少(70.3%減少)
 ※ 広島県警察からの提供数値を基に作成(以下同じ)



2 自転車関係事故の発生状況等

(1) 発生件数と死傷者数

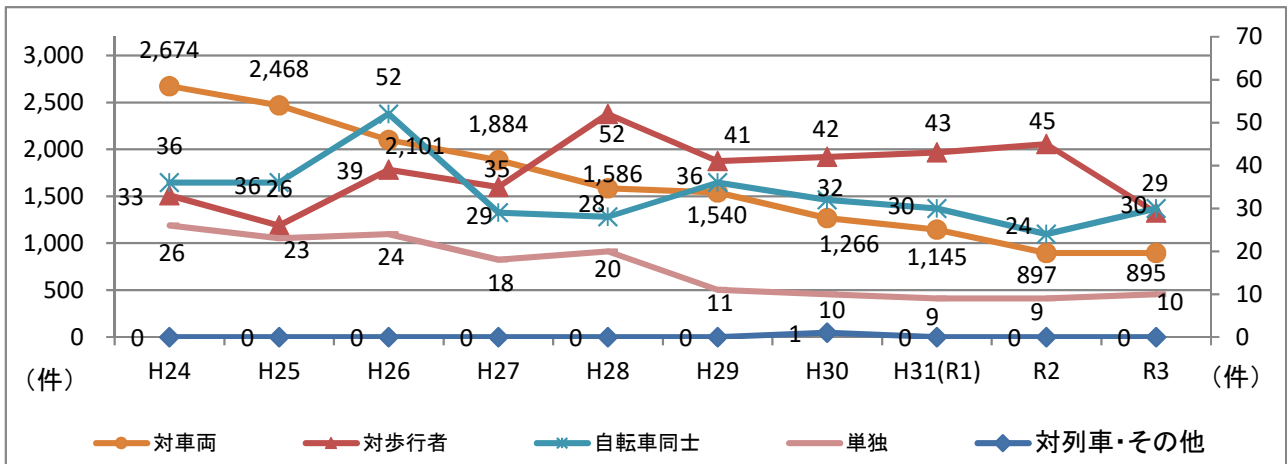
○ 過去10年の自転車関係事故件数は減少傾向にある。
 ○ 人身交通事故に対する自転車関係事故の構成率は、約2割を占める。
 ○ 平成24年に対して、令和3年の自転車関係事故件数は1,805件減少(65.2%減少)、死者数は8人減少(66.7%減少)、負傷者は1,815人減少(65.5%減少)



	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31(R1)	R2	R3
自転車乗用中	12	13	12	3	9	8	7	6	10	4
死者	2,769	2,549	2,202	1,943	1,655	1,601	1,321	1,208	935	954
負傷者										

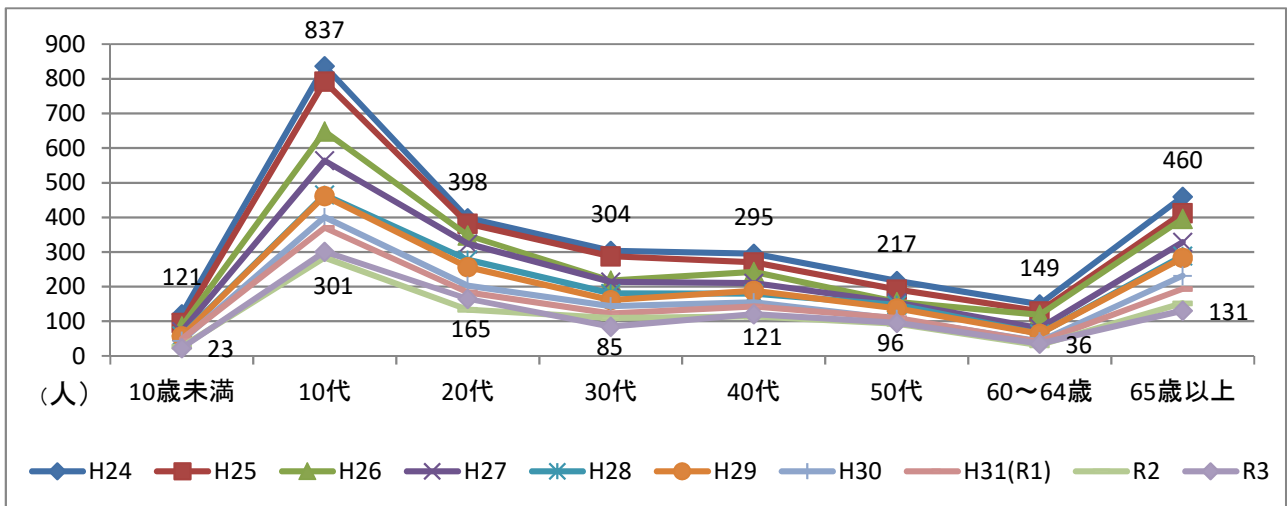
(2) 類型別発生状況

- 類型別では、対車両が約9割を占める。
- 令和3年の対歩行者は29件(3.0%)、自転車同士は30件(3.1%)、対車両は895件(92.8%)

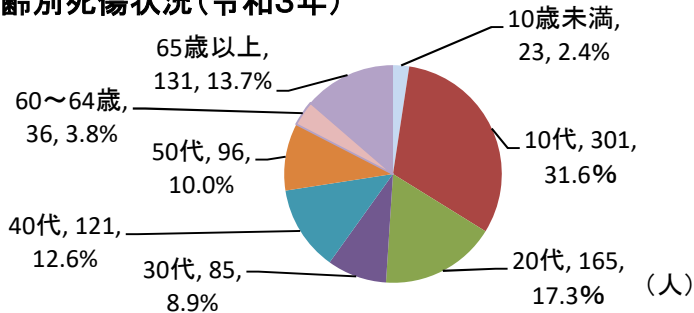


3 自転車乗用中における死傷状況

- 年齢別死傷者数は、10代が突出して多い。
- 令和3年は、多い順に10代301人(31.6%)、20代165人(17.3%)、65歳以上131人(13.7%)

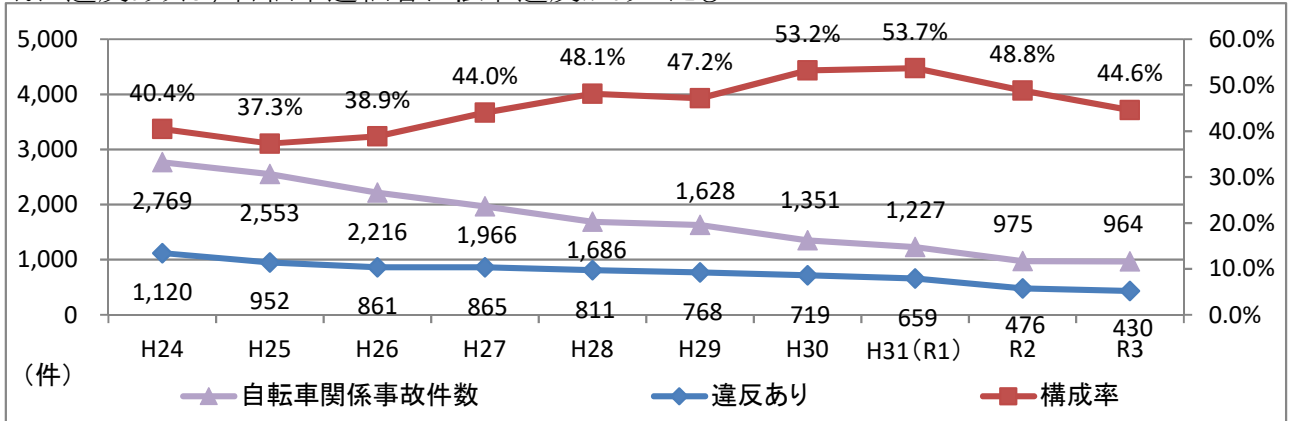


年齢別死傷状況(令和3年)



4 自転車乗用中の交通違反状況

- 自転車乗用中の交通違反ありの件数は減少傾向にある。
- 令和3年の違反ありは430件(44.6%), 違反なしは534件(55.4%)
- ※ 違反ありは、自転車運転者に法令違反があったもの



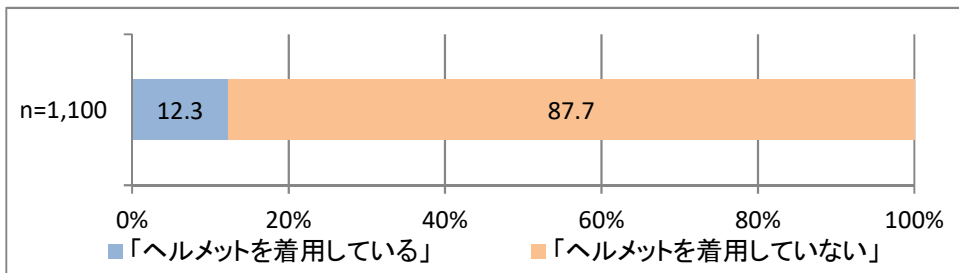
5 自転車に関するアンケート調査結果

(1) ヘルメットの着用状況

- 「ヘルメットを着用していない」との回答が87.7%
- ※ 令和2年11月～12月に広島県が実施したアンケート調査結果を基に作成(以下同じ)

図表 ヘルメットの着用状況

問 あなたは自転車を利用する際、自転車用ヘルメットを着用していますか。

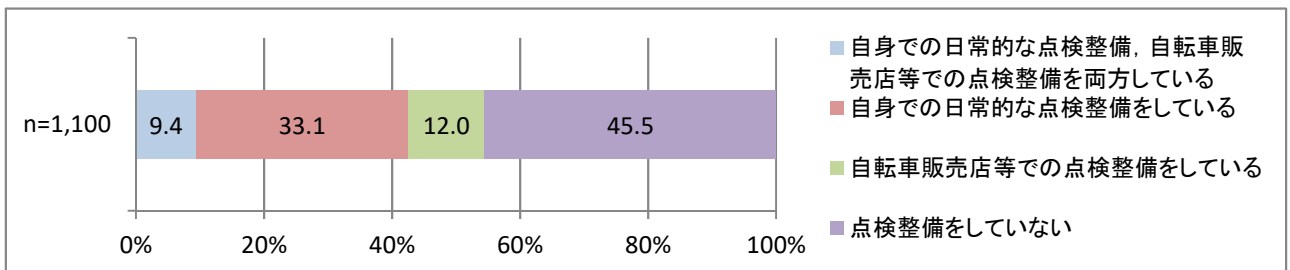


(2) 自転車の点検整備状況

- 「点検整備をしている」との回答が54.5%
- うち「自身での日常的な点検整備をしている」との回答が33.1%

図表 自転車の点検整備状況

問 あなたは自転車の点検整備をしていますか。



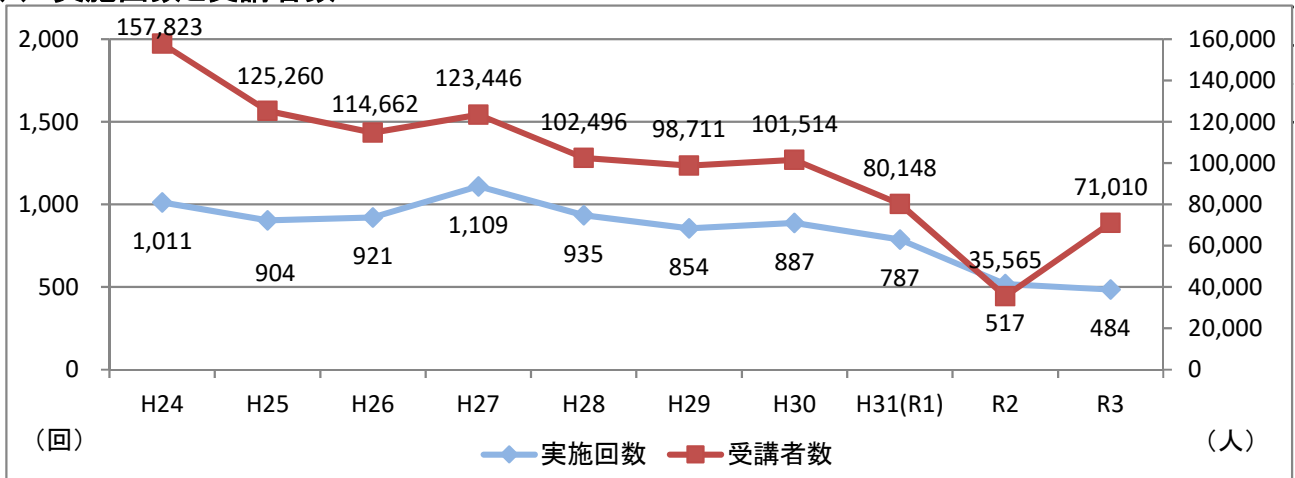
※ 調査方法 Webによるアンケート
 調査期間 令和2年11月～12月
 対象者 広島県内全域の自転車を利用する18～79歳の男女
 サンプル数 1,100人

6 自転車交通安全教育の実施状況

○ 令和3年の自転車交通安全教育は、実施回数484回、受講者数71,010人

※ 広島県警察からの提供数値を基に作成(以下同じ)

(1) 実施回数と受講者数



(2) 受講者内訳(令和3年)

○ 受講者内訳は、高校生が33,092人(46.6%)で最も多く、次いで中学生15,020人(21.2%)、小学生12,502人(17.6%)

